《競技上の注意》

審判長　西山　朗

1．本大会は、現行の日本卓球ルールを適用する。
　試合はすべて５ゲームマッチとし、タイムアウト制は採用しない。
　競技者は、競技を遅らせない限りラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる。
2．試合球は、40mm ホワイトプラスチック球（ニッタク）を使用する。
3．選手は、必ず要項に規定されたゼッケンを着用して試合を行うこと。
4．試合形式は３複で、１番女子複、２番男子複、３番混合複とする。１番、２番に出場した選手は３番には出場できない。
5．予選リーグは、３番まで全試合行いすべてを得点対象とする。
　予選リーグの後、順位別決勝トーナメントを行う。各トーナメントは２点先取とする。
6．予選リーグおよび決勝トーナメント準決勝までは、本部審判員が主審を行い、副審は各チームから出す。各トーナメント決勝戦は本部審判員が主審および副審を行う。
7．進行はプログラムのタイムテーブルに従って行う。ただし、進行状況により開始時間および使用コートを変更する場合があるので放送に十分注意しておくこと。また、試合進行が遅れないようオーダーは早めに準備すること。
8．１・２位トーナメントの３位までを表彰する。
9．ラバーの貼り替えは、審判長の許可を得て本部席で行うこと。
10．ラケットチェックが実施され、違反ラケットは大会終了まで審判長が預かるものとする。試合前に検査できず、試合後の検査で違反となった場合、その試合は負けとする。

《体育館使用上の注意》

1．体育館内は土足厳禁なので、必ず屋内シューズに履き替えてください。
　屋内シューズで喫煙所に出ないでください。
2．競技場内で、飲食は出来ませんので２階観覧席で食事をお取りください。
　その際出たゴミは、各自お持ち帰りください。
3．貴重品は各自で管理をお願いします。